

情報セキュリティ基本方針

当社は、情報セキュリティおよびサイバーセキュリティの重要性を認識し、社内規程および運用細則を制定することにより情報資産をあらゆる脅威（不正アクセス、改ざん、漏えい等）から保護するための適切な管理を行うとともに継続的に改善していきます。

1. 情報セキュリティへの取組み

当社は、経営理念及び社是を踏まえ、情報資産を適切に保護するため「情報セキュリティ基本方針」を定め、必要に応じて見直しを行い、従業員へ周知・徹底します。

2. 法令等の順守

当社は、情報セキュリティに関する各種法令、国が定める指針、社内規程および要求事項を順守し、これらに適合した情報セキュリティの構築・確保に向け取組みます。

3. 情報資産の保護

当社は、情報資産の機密性、完全性及び可用性を維持するための適切な管理を行い、情報資産をあらゆる脅威から保護することに努めます。また、情報資産を適切に保護するための社内体制を整備します。

4. 教育の実施

当社は、従業員に情報資産を適切に扱うことが重大な社会的責任であることを認識させ、情報セキュリティに対する意識向上を図るために必要な教育・訓練を継続的に実施します。

5. 事故への対応

当社は、情報セキュリティに関する事故の発生予防に努めるとともに、万一事故が発生した場合は迅速に対応し被害を最小限に抑えるよう努めます。また、再発防止に努めます。

6. 継続的な改善

当社は、経営状況や社会情勢の変化に対応するため、管理体制を構築し、定期的に対策実施状況を評価することで、情報セキュリティの取組みの維持および継続的改善を図ります。

令和6年6月1日(改定)
株式会社オオバ
代表取締役社長 辻本 茂